

武永 昭光の

VMD 基礎講座

Q VMDを確立するためには、まず何から始めてどう進めたら良いのでしょうか。

A VMDを確立するためには、MDとVMDにウイルを持つことが必要です。MDにウイルを持つということは、分類を決めること、MDプランを作成することです。分類を決めるとは商品分類の大、中、小分類の決定です。

MDプランとは①大、中、小分類別売上予算②大(中)分類別型数③中(小)分類



MDのウイルはMDプランの作成

- 1 大、中、小分類別売上予算
- 2 大(中)分類別型数
- 3 中(小)分類別型数
- 4 大(中・小)分類別関心度別型数
- 5 大(中・小)分類別プライスライン別型数、等の策定

このMDのウイルが前提で次にVMDのウイルです



分類を決める、MDプランを作成する

別型数④大(中・小)分類別関心度別型数⑤大(中・小)分類別プライスライン別型数等の策定です。このMDプランは展示会で商品を確認する前に作成できていなければなりません。このようなMDのウイルが前提にあり、次にVMDのウイルです。VMDのウイルとは展開分類(グループ)と配置(リレーション)の決定、定数・定量の確認、ディスプレイのテーマやチェンジ日の決定等です。分かりやすく選びやすい展開分類を決めて、その配置もプランします。

定量を守るために仕器1台ごとのプランを作成します。改装時以外は与えられた仕器に予定の商品を当て込み、グルーピング

VMD確立のために

①

がきちんとまとまるか、定量が守られるかをプラン上で確認します。次にVP、PP(ディスプレイ)の位置を決め、使用するボディやツールも決めます。VP、PPを実行するに際しては、テーマとチェンジ日を決め、そして、実行者、責任者、点検者等を決めます。また、ディスプレイには主役の商品を引き立てるモチーフと言われる装飾物が欠かせません。モチーフはさまざまあり、シーズンモチーフは植物が使用されることが多く、クリスマスモチーフにはツリー、リース、ポインセチア等があります。このモチーフは各店で勝手に決めることなく全店で統一します。

(ショーアンドテル代表)